

# 東北地区水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会 審査結果

日 時 平成27年 6月18日(木) 15:00~17:00  
会 場 サンプルラル大潟 菜の花 A

**優秀賞** 青森県立八戸水産高等学校 水産食品科 3年 山内 佑佳 ※  
発表題『 魚食ガールズ?! 』 補助 盛口 眞衣

岩手県立久慈東高等学校 総合学科 3年 小田 彩 ※  
発表題『 海との共生を考えて 』

岩手県立宮古水産高等学校 食品家政科 2年 星 すず  
発表題『 先輩に憧れて 』

岩手県立高田高等学校 海洋システム科 3年 岡澤 貴志  
発表題『 高校生活で学んだこと 』

宮城県気仙沼向洋高等学校 産業経済科 3年 千葉 航士 ※  
発表題『 今、思うこと 』 補助 熊谷 祐太

**最優秀賞** 秋田県立男鹿海洋高等学校 海洋科 3年 船木 千帆  
発表題『 海から私へ 私から未来の海へ 』

山形県立加茂水産高等学校 海洋技術科 3年 阿部 力  
発表題『 私がつかんだ道 』

**優秀賞** 福島県立いわき海星高等学校 情報通信科 3年 小畑 審恭 ※  
発表題『 ユメヲアキラメナイ 』 補助 古川 瑞希  
※ プロジェクター使用者

## 全国水産・海洋高等学校 産業教育意見・体験発表会

### 実施細則 2 発表内容 4 審査 6 その他

#### 2 発表内容

- (1)生徒が現に受けている水産に関する教育の体験とそれについての感想、決意、抱負などを発表する。
- (2)発表時間は規定時間内とする。
- (3)発表時、関連の映像メディア(静止画・動画)をスクリーンに映し出すことができる。映像メディアの操作は発表者以外が行う。(生徒・教員を問わない)

#### 4 審査

- (1)審査委員会で審査をし、表彰者を決定する。審査委員会は全水研会長を委員長、副会長を副委員長とし、評議員および3部会理事長・主管校校長を委員として構成する。
- (2)審査基準は全国高等学校産業教育意見・体験発表大会の審査基準に準じ、次のように定める。
  - ア)採点は、論旨50点、表現20点、態度15点、経験15点の合計100点とする。
  - イ)全審査委員の合計点及び順位を集計し、順位の合計が少ない者から上位の賞を与える。順位の合計が同点になった場合、次の順に従って賞を決定する。
    - ①高順位の数が多き者に上位の賞を与える。
    - ②審査委員長の審査用紙の合計点の高い者に上位の賞を与える。
  - ウ)発表は7分以内とし、超過した場合は30秒毎に総得点から審査員一人当たり3点を減点する。  
※発表時間は、時計係が第一声から計測を始め、「これで私の発表を終わりにします」で終了し、表示する。  
※冒頭の自己紹介や挨拶は発表時間に算入しない。
  - エ)発表は、言葉による表現とするが、表情や動作を交えた表現、提示ソフト等の使用を認める。  
※発表者は聴衆に向かって発表することとするが、提示ソフト等を活用・編集することで、発表内容と関連した音声の無い静止画・動画を映し出してもよい。ただし、映し出された静止画・動画は審査の対象としない。